

第 17 回茅野市新地域公共交通検討会議

開催日時	令和 4 年 6 月 16 日 (木) 午後 6 時 30 分から午後 7 時 25 分まで		
開催場所	茅野市役所 8 階大会議室		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	2 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容 (概要)		
事務局	<p>第 17 回茅野市新地域公共交通検討会議を開催。詳細は下記のとおりです。</p> <p>1 開会 定刻となりましたので、只今から、第 17 回茅野市新地域公共交通検討会議を開催いたします。 本会議は、新型コロナウイルスの感染防止対策をしたうえで、スムーズに進行する中で開催しますので、ご理解をお願いいたします。 はじめに、会長挨拶、篠原会長お願いします。</p>		
会長	<p>2 会長あいさつ お忙しい皆様へ、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。ご苦労いただきありがとうございます。いよいよ出発式の日程と車も出来上がってまいりました。あとは、ラッピングを残すところとなっております。また、原村についてもいよいよ AI オンデマンド交通の立ち上げを行ったということでございます。できれば諏訪の八ヶ岳山麓の 3 市町村を同じラッピングで Via 社のシステムで運行できればと思います。しかしながら、原村には原村のお考え方があると思います。運行事業者の皆さまも原村の仕組みづくりに関わっていると思います。今の実績の中では Via 社に勝るものはないのではないかと思います。そうしたところのご配慮をいただきながら最終的には、八ヶ岳山麓の 3 市町村が AI オンデマンド交通の輪で結ばれればと思います。そうした中皆様にはご協力をお願いいたします。</p>		
事務局	<p>ありがとうございました。 はじめに、委員さんの交代および新しい委員さんの加入がありましたので、私から紹介させていただきます。 委員名簿をご覧ください。代わられた委員さんは、真中縦の列に、丸印を記載しております。 14 番 長野県茅野高等学校 PTA 副会長 矢沢かおり 様 15 番 東海大学付属諏訪高等学校 PTA 副会長 長田考志 様 33 番 株式会社蓼科ビレッジ 代表取締役社長 両角 明 様 34 番 ビーナスラインちの観光協会 環境づくり・おもてなし委員会委員長 有限会社朝倉石油 朝倉祐一 様 39 番 国土交通省関東整備局 関口 広喜様 41 番 長野県諏訪建設事務所 宮本 吉寿様 それでは次第に基づき進めさせていただきます。 本日は、まず、Via システムについて、Via Mobility Japan の担当者から説明をいただき、その後、協議事項に入ります。協議事項としては、</p>		

	<p>(1) AI 乗合オンデマンド交通「のらざあ」の運行について  (2) 通学通勤バスの利用状況についてでございます。  それでは、篠原会長、議事進行、よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>協議事項に入る前に、「のらざあ」の運行システムである Via システムについて、担当者からご説明いただきます。</p>
Via 担当者	<p>Via 社のオリヴィエと申します。本日はよろしくお願いいたします。実証運行時に行った予約方法やルート検索の方法について。動画を交えて説明。</p>
会長	<p>ここで質疑を受けたいと思います。ある方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>今説明のありました即時予約について、タクシー事業者として、即時予約については、茅野市の方に話を持ち掛けております。今の状態では、やるという既成事実になると困りますので、どのようなお考えか教えていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>運行の予約形態について、即時予約と事前予約についてはこれまでの検討会議の中で決定しているところでございます。今そうした内容をおっしゃられても理解に苦しむところであります。</p>
委員	<p>我々タクシー事業者であれば、もともとお客様の望みの時間に望みの場所へお届けするというところでございます。こののらざあを行うことで、顧客を失うということ恐れています。タクシー事業者に話がない中で、台数が増えることについても問題があると思います。台数が増えたことに対するご説明がないところでございます。そうした中で多大な影響があると思う中で、大きな疑問を感じているところでございます。</p>
事務局	<p>運行事業者としては運行ができないということでしょうか。</p>
委員	<p>6月2日に事業者としての考えをお伝えしていますが、その回答がない中でこうした会議が進められているということが事実ですので、会議が開かれていること自体が不思議に思っているところでございます。</p>
事務局	<p>そのことについては、会議が行われる前に本市としてのお考えをお伝えしてございます。</p>
委員	<p>この事業について、我々のタクシー業界に全く影響がないというところのお考えをもう一度ご説明いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>台数が増えたということに関しては何度もご説明をさせていただいております。こちらの方の運行を考える中で利用者に不便をかけないために、台数を増やさせていただきました。その台数に対してドライバーの方の確保できないということであれば、それは別のお話ですので、別途、協議をさせていただければと思います。</p>

委員	<p>台数が増えることについては、我々の業界に影響はないというお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>これについては路線バスがなくなることによって、タクシー事業とは全く別の新たなビジネスとして運行事業者の皆様にもご参画いただいて、新たなお仕事として発展させていただき、それによって若干はタクシー業者に影響が出るかもしれませんが、企業として儲かる形として検討をしてきたところだと思いますが、そのあたりについてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>事業として大きく拡大することが予想できない中でこのように説明をお願いしているところでございます。</p>
事務局	<p>今までの実証運行をしたうえで、事業者の皆様はご参加いただけるという意思を確認させていただき、手を挙げていただいたのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>そうした中で、台数が増えるということが一方的に決められたというはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>台数の増加については、皆様のご了解なしに進めていくことはできないと思いますので、事業者の皆様説明をさせていただいたという認識でございます。</p>
委員	<p>回答書もいただいている中でその説明については、お客様のニーズに応えられないので台数を増やすということではありますが、その時に事業者に与える影響についてはお考えになった結果でしょうか。</p>
事務局	<p>路線バスが廃止されることによってお客様に影響が出る、そのお客様がのらぎあ又はタクシー事業者のお客様として入ってくるという考えは持っておりますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>実際に乗合タクシーとしては協力をしていきたいと思いますが、即時配車と即時予約については基本的に乗合が想定されないと思います。それについては、タクシー事業の圧迫になるのではないかと思います。即時予約のサービスについてはどうしても2人、3人と乗合になるイメージができないためです。</p>
会長	<p>どんなことを始めるにもまずそこで既得権益がある中で、事業がバッテイングすることはあると思います。それと、会議の中だけでの議論ですので、行き違いもあると思います。コロナ禍でなければ、一杯やりながら話して腹を割って解決することも多いと思います。アルピコさんのご懸念の部分についてはもう少し市の担当者と私も入って話をさせていただければと思います。ここでずっと言い合いをしていても先に進まないと思います。要するに、即時予約の部分についてタクシーに影響するという事であろうかと思いますが、そこだけは別において議論をさせ</p>

	<p>ていただければと思いますがよろしいでしょうか。最後はやってよかったですというふうにしたいと思います。ご出席いただいた方についても同じ思いだと思います。そうしたところで話をその部分だけ進めさせてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>承知しました。基本的にはこの地で事業をしている中で、従業員の生活が大切だと考えてこのような考えになりました。お許してください。</p>
会長	<p>その他にご質問があればお願いいたします。</p>
全委員	<p>特になし。</p>
会長	<p>4 協議事項及び報告事項  (1) AI 乗合オンデマンド交通「のらざあ」の運行について協議事項の説明をお願いします。  ①「のらざあ」の運行について  ②協議事項  ・割引について  ・代理予約について  ・停留所の設置場所について  ・運行開始日および出発式について</p>
事務局	<p>運賃割引、代理予約、停留所設置場所、運行開始日（8月22日（月））について、別紙資料1に基づき説明。</p>
会長	<p>ありがとうございました。  割引等の運行に係る要件、運行開始日等について説明がありました。ここで質疑を受けたいと思います。ある方は挙手をお願いします。まずは、割引についてお願いします。</p>
委員	<p>割引はアプリ予約のみであります。これはアプリのみなのか電話予約も対象になるのかお教えてください。</p>
事務局	<p>割引については専用コードが必要になりますので実証運行と同様にアプリのみになります。</p>
委員	<p>代理予約については、あくまで親子や家族であることに限定されますか。また、停留所については、中道の人達には小学校やコミュニティーセンターのところまで来てくださいということか教えてください。</p>
事務局	<p>代理予約については、家族以外の方でも代理予約のケースはあると思いますので、やりながら整えていければと思います。スタート時は家庭内に絞らせていただきたいと思います。今回のリストの停留所は敷地の中までいくものを想定しています。例えば、小屋場や中道の方についても仮想停留所に設定されておりますので、お家の近くまでいくことであるということでございます。</p>

委員	<p>停留所の件については理解できました。代理予約の件については、例えば高齢者でとなりの方がなんとか頼んでくれといったときはダメということでしょうか。</p>
事務局	<p>当然そのようなケースがあると思います。そういうケースについては運行を行う中で随時検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>説明会も開く中で、社協の方も2名参加していただきました。せっかく地区に密着している社協の担当者が代理で予約ができれば大変ありがたい、とてもいいと思います。</p>
事務局	<p>そういったこともあると思いますので、公共施設等でも代理予約等ができるように前向きに導入についても検討していきたいと思います。</p>
会長	<p>バスの時は中道の下にバス停を設けているが、今回ののらぎあについては仮想のバス停となりますので、混同しないようにしないといけないと思います。一方このようなご意見については前向きに検討してまいりたいと思いますのでご協力の方、よろしく願いいたします。他に何かありますでしょうか。</p>
委員	<p>停留所の件については、○が付いているのが、実際に見える施設ということだと思いますが、実証運行で使って見る中で、例えば小学校には正門と裏門があると思います。予約状況によって、乗合になった場合に正門と裏門とどのように言えばいいのかということがあると思います。こうしたリスト以外でなくてもその施設の中で乗降場所を決めてもらえればと思いますがいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>確かに同じ敷地の中にいくつもの停留所があると分かりづらいということもあると思います。リストに挙げてある施設については、緯度と経度の設定を行っておりまして、ピンポイントでの乗降場所を設定しています。そうしたことから施設の正面なのか裏面なのかについては、一カ所にしていきたいと考えています。</p> <p>そのほかの施設についても利用者や施設の方とも相談する中で検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>そうしますとリストに上がっている施設は施設の方も乗降場所を把握しているということでしょうか。</p>
事務局	<p>施設の方とも相談しながらそのようにしていきたいと思います。</p> <p>お客様が安全に乗降できるように場所についても決めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>代理予約については、電話でもアプリでも予約が可能なのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的にはアプリを想定しますが、電話でも代理予約は可能であります。実際に乗られる場合には、予約者のお名前をドライバーに言っていただければと思います。</p>

委員	ありがとうございます。一人暮らしの方にも配慮してもらえればと思います。
委員	この話ということは1年以上前から議論する中で、色々な考えがあると思います。質問や改善点については、こうした会議の中で言いづらい場合には個別に事務局に話をしていけばいいと思います。
会長	こうしたサービス事業については、基本的にカスタマーファーストであると思います。事務局や検討会議が主導ではなく、本当はお客さんがこの場所がいいというところに決まるのがいいと思います。一方でAIは賢いのもう少し柔軟に降車場所等も決めていければいいと思います。そうしたところで利用者の方からのご意見をいただきながら、協議できる場所も残していければと思います。一点、出発式についても時間は早いですがよろしいでしょうか。
全委員	特になし。
会長	<p>それでは、お諮りした案件については、承認することよろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>次に報告事項から、(2) 通学・通勤バスの利用状況についてまでを、一括で事務局から説明をお願いします。</p> <p>③報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「のらざあ」車両ラッピングデザインの募集について</li> <li>・車両の状況について</li> <li>・別荘地・観光地の公共交通を考える部会の設立について</li> </ul> <p>(2) 通学・通勤バスの利用状況について</p>
事務局	報告事項について、「のらざあ」車両ラッピングデザインの募集、車両の状況、別荘地・観光地の公共交通を考える部会の設立等について、別紙資料2に基づき説明。
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>車両ラッピングデザインの募集や車両の状況等、また、別荘地・観光地の公共交通を考える部会の設立等について説明がありました。</p> <p>ここで質疑を受けたいと思います。ある方は挙手をお願いします。</p>
全委員	特になし。
会長	<p>5 その他</p> <p>その他でございますが、事務局からありますか。</p>
事務局	通学・通勤バスの利用状況について、別紙資料2に基づき説明。
会長	ありがとうございました。全体をとおして何かございますか。それでは次回の会議日程をお願いします。
事務局	ラッピングの最終判断を委員の皆様をお願いしたいと思います。期間

	<p>が短くなってしまい大変申し訳ございませんが、次回の検討会議でございますが、7月4日（月）に開催しますので、ご予約をお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>せつかなので皆さんに投票いただき決定したいと思います。      以上で、本日予定していた案件については、全て終了いたしました。      ご協力ありがとうございました。事務局に進行を戻したいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。それでは閉会の言葉を高木副会長願います。</p>
<p>副会長</p>	<p>5 閉会      有意義なご意見誠にありがとうございました。こののらざあが市民にとって移動手段の一つとして利用され、定着することを期待して、いよいよ運行開始となりますので、その日を迎えたいと思います。本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>